

令和5年8月17日

保護者各位

富良野市立富良野東中学校長  
田中 正徳

### 学校における空气中化学物質測定検査の結果について

残暑の候 日ごろより本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、7月25日（火）に児童生徒を有害な化学物質からの健康被害を防ぐために、「学校環境衛生基準」に基づき「教室等におけるホルムアルデヒド及び揮発性有機化合物の濃度測定検査」を実施したところです。その結果、文部科学省が示す「基準値」以下であり、異常ありませんでしたので報告します。

なお、検査結果が「基準値」を下回っていても、アトピー性皮膚疾患・ぜんそくなどの症状を有する児童生徒にとりましては、化学物質は体内に蓄積し、それらの症状を助長する可能性があることから、学校としては常に健康状態の観察と把握を行い、日常的な換気等の徹底を図り、十分な注意を払って参ります。

つきましては、ご家庭におきましても、お子様の体調変化等に留意され、お気づきの点等がございましたら、学校まで相談されますようお願いいたします。

\* 文部科学省から示されている有害な化学物質とそれぞれの「基準値」は次のとおりです。

・ホルムアルデヒド	100 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (0.08ppm) 以下
・トルエン	260 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (0.07ppm) 以下
・キシレン	200 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (0.20ppm) 以下
・パラジクロロベンゼン	240 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (0.04ppm) 以下
・エチルベンゼン	3,800 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (0.88ppm) 以下
・スチレン	220 $\mu\text{g}/\text{m}^3$ (0.05ppm) 以下